

2018年6月8日

東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館

天皇皇后両陛下「ターナー 風景の詩」展への行幸啓について

2018年6月7日（木）、東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館（以下、損保ジャパン日本興亜美術館）で開催中の「ターナー 風景の詩」展に、天皇皇后両陛下の行幸啓を賜りました。

本展は、イギリスを代表する風景画家の巨匠、ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー（1775～1851）の展覧会です。嵐の海や穏やかな田園風景など、自然のさまざまな表情を卓越した技法で表現したターナーは、独特の光や空気感に包まれた風景画を手がけ、フランスの印象派をはじめ多くの芸術家に影響をあたえました。

本展では、ターナーの水彩、油彩、版画作品約120点を展示しています。

天皇皇后両陛下は、ターナーの作品をご覧になり、邸宅の肖像画のひとつ「ソマーヒル、トンブリッジ」や、卓越した技法で海景を描いた「セント・オールバンズ・ヘッド沖」などの前では、この展覧会の日本側監修者である郡山市立美術館の富岡進一主任学芸員の説明に、時折ご質問を交えながら、熱心に耳を傾けられていました。

なお、「ターナー 風景の詩」展は、損保ジャパン日本興亜美術館で、7月1日（日）まで開催しております。

【天皇皇后両陛下のご鑑賞の様子】



損保ジャパン日本興亜美術財団の二宮理事長（右）
が両陛下を展示室へご案内



「セント・オールバンズ・ヘッド沖」をご覧になる両陛下

【展覧会概要】

- (1) 展覧会名 ターナー 風景の詩^{うた}
- (2) 会期 2018年4月24日(火)～7月1日(日)
- (3) 開催形態 主催 損保ジャパン日本興亜美術館、毎日新聞社、
スコットランド国立美術館群
協賛 損保ジャパン日本興亜、大日本印刷
後援 ブリティッシュ・カウンシル
協力 日本航空

以上